

リニア中央新幹線駅周辺残土置き場に関連しての質問書

リニアから自然と生活環境を守る沿線住民の会
代表世話人:熊谷 清人、大坪 勇
北林 強

9月7日北条住民説明会の席上で飯田市のリニア推進部長から、リニア駅前周辺整備計画地の一画（旧ツルハドック周辺）に中央アルプストンネル松川工区の廃土を置土することを突然説明されました。リニアのために悲しい思いで住み慣れた土地と家を離れた住民の土地に、トンネル工事の廃土を積み上げることは住民感情として絶対許せないことであり、リニア沿線住民の会として強く反対抗議します。

リニア駅周辺に松川工区の廃土を置土することに対して、下記内容を質問致します。

○何の目的で置土するのか。

○置土の面積、土量など、どのような規模になるのか。

○松川工区から駅前広場（予定地）までの輸送ルート及び廃土運搬車両の通行日、通行時間、通行台数を明確にして下さい。

○飯沼地区の交通事情は国道・県道の改修、駅工事、風越山トンネル工事が連続的に始まっており、これ以上の運行車両を増やすことは困難な状況です。このような状況でどのようにして住民の生活に影響及ぼさないように対処していくのですか。

以上